

枚中だより

東大阪市立枚岡中学校

No. 10 平成 30 年 1 月 30 日発行

平成 29 年度 学校教育自己診断結果報告

校長 田中裕章

昨年 12 月にお願した学校教育自己診断アンケートへのご協力ありがとうございました。

学年により少しばらつきはありますが、回答率は、全体で 85% でした。生徒にも同様のアンケートを実施しております。生徒のものと合わせてアンケート結果を報告させていただきます。

評価が高かった事項については、これからも評価していただけるように努めてまいります。厳しいご指摘については、今後の改善につなげていきたいと考えています。学校制度や施設等については、学校独自では解決が難しい課題もありますので、意見を受け止め市や府に伝わるよう努力いたしますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

◎評価が高かった項目

① 学校生活全般について（生徒・保護者アンケート）

「学校へ行くのが楽しい」「子どもは学校へ行くのを楽しみにしている」と回答した生徒は 81%・保護者が 84% でした。生徒アンケート「今の学校は勉強や生活がしやすい」は 77% でした。「子どもは学校に友達がいると言っている」の回答は 96% でした。学校行事についての項目では、生徒は 90%、保護者は 87% が肯定的な評価でした。クラブ活動へ積極的に参加していると認識している生徒は 84% であり、保護者も 83% の方はお子さんがクラブ活動に積極的に取り組んでいると考えておられます。

「学校のルールを守り、学級活動や清掃活動などに積極的に取り組んでいる」の肯定的回答は 89% でした。アンケートの結果からは、規範意識を持って学校生活を送っているようですが、課題も多々あります。記述式アンケートでご指摘いただいた部活動のあり方や教職員間、学校と保護者の連携の課題など教職員一同、これらのご指摘を検討し、改善、解決につながるよう取り組んでまいります。

② 授業、評価について（生徒・保護者アンケート）

本校では、学力向上の重点目標のキャッチフレーズを「考える・まとめる・発表する」とし、小学校との連携もしながら、授業力向上をめざした研修会を実施し、授業改善に取り組んでいます。しかしながら「授業が分かりやすく、楽しい」の回答は、昨年度同様 70% をわずかに超える程度であり変化はありませんでした。「ICT 機器を使った授業は理解しやすい」は 84% と昨年を 6 ポイント上回りました。これは電子黒板が各教室に設置されたことによるものと考えられます。保護者アンケート「子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている」の回答は、58% で昨年度より 2 ポイント一昨年より 8 ポイント増えています。改

善はされてきていると評価はされながらも絶対値は満足できるものではなく、さらに上げていく必要があると考えております。

「先生は学習面・生活面で自分が努力をしたことを認めてくれる」は77%でした。「通知票の学習成績のつけ方は、納得できる」は75%でした。保護者アンケートの同様な内容の回答は、77%でした。生徒一人ひとりを多面的にしっかり見て、支援していけるように努めていきます。

③ 道徳、人権について（生徒・保護者アンケート）

「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」では89%が肯定的な回答をしており、保護者アンケート「学校は、子どもの命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている」は87%と、ともに昨年を4ポイント上回る結果でした。毎年、警察官などの外部講師を招き、どの学年も命の大切さや社会のルールについて話をしてもらっています。「人権・平和について学ぶ機会がある」は90%、「授業などで人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある」は74%と昨年を上回っています。これは道徳の教科化に向けて学校全体の取り組みが進んできたことが評価されてきたと考え、今後も道徳の授業や学活を中心に、命の大切さなどを学べる取り組みを進めていきます。

「将来の進路や生き方・職業について考える機会がある」は、78%でした。保護者アンケート「学校は子どもが将来の生き方を考えられるよう進路情報を提供し、職業や進路などについて適切な指導を行っている」は、78%でした。毎年、キャリア教育について各学年で取り組んでいますが、2年生で職業講話、職業体験を行い、3年生では、進路学活を多く行いますので、学年が上がるにつれて肯定的回答が増える傾向があります。

④ 開かれた学校について（生徒・保護者アンケート）

保護者アンケート「学校は授業参観・教育講演会・各行事など保護者や地域の人に参加できるよう開かれた学校づくりを行っている」は92%で「学校だよりやホームページ、地域教育協議会ニュースなどを通して、学校の教育活動の様子がよくわかる」は82%と昨年を上回りました。生徒アンケート「ホームページや学校だより・学年通信・学級通信を通して、学校の出来事や行事などをよく知っている」は、67%でした。

「学校は家庭との連絡や意思疎通を積極的に、きめ細やかにを行い、保護者とともに子どもを育もうとしている」は77%、「学校は保護者や地域の願いに応じている」は80%、「学校は保護者の相談に親身に応じてくれる」は81%が肯定的回答でした。社会的環境の変化により、子どもたちを育てるには、家庭・地域・学校の連携がますます重要になってきています。まだまだ、至らないところがありますが、今後もきめ細やかな対応を心掛けていきます。

「PTA活動（各委員会）や地域教育協議会（教育講演会・クリーン作戦・夢ワクワクつながり等）の活動は活発に行われている」は90%でした。PTAの各委員会の活動（運動会、文化発表会での協力・PTA球技大会・校区内パトロール・環境整備活動・PTA新聞「河内野」の発行・社会見学・保護者向け進路説明会の開催などが評価された結果だと思われます。

⑤ その他について（生徒・保護者アンケート）

非常変災時の行動については、生徒で79%、保護者で87%が理解（裏面へ）

していただいています。学校では、毎2回（地震・火災）避難訓練を行い、非常変災時の行動を学習しています。今後も、安全・防災意識を高める活動を続けていきます。また、災害時・緊急時の登下校（台風や災害・インフルエンザなどの感染症が発生したとき）については、各家庭にお知らせするだけでなく、学校ホームページにも掲載しています。ご家庭でも緊急時の連絡方法等について話し合っておいてください。また、東大阪市の「スマイルネット」を活用し、緊急時連絡等の情報をお知らせしています。今年は、修学旅行、スキー教室での現地への到着、出発案内を発信いたしました。

「家庭では、子どもと話をしたり、なるべく長い時間一緒に過ごすよう心がけている」は93%、「家庭で子どもが規則正しい生活をおくり、朝食を必ず取るなど、食生活にも気をつけるよう心がけている」は92%でした。

「学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」は82%、「学校の生徒指導方針に共感できる」は76%、「学校は豊かな心を持った子どもを育てるため、生徒の人権を尊重する姿勢で指導にあたっている」は81%とそれぞれ昨年より高い評価を得られました。

学校内の生活指導における規律については、基準を決めるのが難しい面もあります。700名以上の生徒が1か所に集まり生活をします。ルールに関する考え方や価値観は、それぞれ違いがあるかもしれませんが、全員が安全に過ごすために必要なものを大切に、改善すべきものについては検討していきます。

部活動は、学校教育活動の一部ですが、教育課程外であり、顧問は各先生方のボランティアの側面があります。クラブ数も先生の人数や施設設備等の関係で増やすことが困難な状況です。ご理解のほどよろしくお願いします。

◎課題と改善が必要な項目

① チャレンジ教室への参加、自主学習について（生徒・保護者アンケート）

「放課後学習や長期休業中のチャレンジ教室など学力向上の取り組みについてよく知っている」52%、「子どもは毎日の放課後学習や長期休業中の学力向上チャレンジ教室に積極的に参加している」は28%でした。また、「子どもが時間を決め、計画を立てて学習できるよう保護者として配慮している」は73%でした。今年度、チャレンジ教室は、火、木、金曜日の週3回を原則として実施しました。放課後の実施となりますので部活動をしている生徒には参加しにくい時間設定となりますが、少しでも多くの生徒が参加できるような取り組みにしたいと考えております。また、昨年度より実施した家庭学習ノートは一定の定着が見られ、家庭学習の習慣が徐々についてきているようです。

② いじめについて（生徒アンケート）

「いじめなどで苦しんだことや悩んだことがある」で23%の生徒がハイと答えています。昨年より1ポイント増加しています。それに対し「先生はいじめや暴力など私たちが困っていることについてよく対応してくれる」は62%、「悩みや相談に親身になって応じてくれる先生がいる」は67%、とそれぞれ3～4ポイント上昇しています。すでに解決できたものばかりではないことを認識し、現在進行形のものをも0にするために全力で取り組んでいます。

学校独自のアンケートを実施したり、いじめについて考える学活などを行って、いじめ防止の啓発をしています。取り組みの継続とともに、教職員一人一人がいじめについての確固たる認識を持ち、すべての生徒が安心してのびのびと過ごせる学校づくりに全教職員が一体となって取り組んでまいります。

③ 生徒会活動について（生徒アンケート）

「生徒会活動に関心を持ち、積極的に取り組んだり、協力している」が46%でした。毎朝、生徒会役員と学級代表が東門で「あいさつ運動」を行っています。ほとんどの生徒が元気に返してくれています。それぞれの委員会の活動には、各委員を中心に学級で協力し合う姿が見受けられます。生徒会活動を本部役員の活動のみと捉えていたり、委員会活動を別な捉え方をしているからかもしれません。

④ 学校の施設や設備について（生徒・保護者アンケート）

生徒アンケート「学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる」の肯定的回答は73%、保護者アンケート「学校の施設・設備はほぼ満足できる」では69%でした。ともに昨年より肯定的な回答は増えていますが、高くはありません。破損した施設・設備については、学校で対応できるか所はすぐに修理し、不可能なものについては、教育委員会に連絡し、早期の修理や回収をお願いしています。古い施設設備が多いなか、生徒たちは大切に使用してくれていると感じています。

例年、記述式アンケートでトイレについての指摘をいただいています。洋式トイレの増設については今後も学校として市に要望していきます。

⑤ PTA活動について（保護者アンケート）

「PTA活動が活発に行われている」ことは90%の評価をいただいています。「自分はPTA活動（各委員会）や地域教育協議会（教育講演会・クリーン作戦・夢ワクワクつながり等）の活動に積極的に参加している」は40%の回答でした。ご協力いただいているみなさまに感謝いたしますとともに、さらに多くの保護者のみなさまの参加をお願いします。

お忙しい中、様々な貴重なご意見をいただきありがとうございました。アンケート結果やご意見をこれからの教育活動に生かしてまいります。

アンケートの数値結果につきましては、近日中にホームページに記載し公開します。

枚中トピックス：頑張っています、枚中生

- バレーボール部 <第11回クリスマスカップ> 12月23日
優勝 枚岡・縄手北中学校
- 吹奏楽部 <管打楽器ソロコンテスト東大阪大会> 1月21日
オーボエ 金賞「三つの舞曲 第1楽章」
- 陸上競技部 <枚岡公園クロスカントリー競走大会> 1月21日
1年生男子の部 第3位 9' 57"
第5位 9' 59"
2年生男子の部 第4位 13' 20"
- 卓球部 <大阪ガバナーズカップ> 1月21日
中学1年女子 第3位